



2023年12月20日

各位

会社名 株式会社モンスターラボホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鮎川 宏樹
(コード: 5255、グロース市場)
問合せ先 取締役副社長CFO 中原 淳博
(TEL. 03-4455-7243)

連結子会社（特定子会社）の持分法適用関連会社への異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の特定子会社である夢思特科技（成都）有限公司（以下、「成都」）の出資持分（以下、「持分」）の一部を譲渡することを決議し、持分譲渡契約書を締結いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 持分譲渡の理由

当社は、成都を2014年6月に設立して以来、中国クライアント向けに海外IT人材募集や海外市場におけるコンサルティング、ITローカライズを推進する他、海外のクライアントに対し、営業・IT分野での支援とローカライズを行ってきました。

今後は、選択と集中の観点から、当社の本業であるデジタルコンサルティング事業により経営リソースを集中させることを目的とした、収益性向上の実現に向けた不採算拠点の閉鎖の一環の中での暫定処理として、当社が保有する持分の一部を譲渡することにいたしました。

2. 異動の方法

当社が保有する成都の持分（議決権割合100%）のうち、60.0%を譲渡することで、成都是当社の持分法適用関連会社となります。

なお、本持分譲渡後の成都に対する議決権保有割合は40.0%となります。

3. 異動する特定子会社の内容

(1) 名称	夢思特科技（成都）有限公司		
(2) 所在地	中国成都市高新区吉泰五路 88 号香年广场 3 栋 26 层 1 号		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 松永 正彦		
(4) 事業内容	デジタルコンサルティング事業		
(5) 資本金	440 百万円		
(6) 設立年月日	2014 年 6 月 12 日		
(7) 大株主及び持株比率	当社 100%		
(8) 当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社 100%	
	人的関係	当社役員・従業員の 4 名が当該会社の役員を兼務しております。 (役員構成) 董事長 松永 正彦 (兼務) 董事・総経理 王 亜博 (法定代表人) 董事 都莉 董事 中原 淳博 (兼務) 董事 長田 寛司 (兼務) 監事 鈴木 澄人 (兼務)	
	取引関係	グループ内の会社から当該会社に発注し、当該会社がソフトウェア開発を行う (2022 年 12 月期実績金額: 77 百万円)。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2020 年 12 月期	2021 年 12 月期	2022 年 12 月期
総資産 (百万円)	246	148	187
純資産 (百万円)	169	99	120
売上高 (百万円)	304	161	103
営業利益 (百万円)	△2	△81	△61
経常利益 (百万円)	12	△83	△54
当期純利益 (百万円)	12	△83	△54
配当金 (円)	—	—	—

4. 持分譲渡の相手先の概要

(1) 氏名	王 亜博	
(2) 所在地	中華人民共和国成都市	
(3) 上場会社と当該個人の関係	資本関係	当社株式の保有状況：ありません。(2023年12月20日時点) 当社ストックオプションの保有状況：300個、15,000株(2023年12月20日時点)
	人的関係	ありません。
	取引関係	ありません。
	関連当事者への該当状況	ありません。

5. 譲渡持分、譲渡価額および譲渡前後の所有持分の状況

(1) 異動前の所有持分	100%
(2) 譲渡持分	60.0%
(3) 譲渡価額	0百万円 本持分譲渡は、過去から継続して不採算であった拠点の閉鎖に向けた一部譲渡であり、成都の持分譲渡時点の簿価純資産はゼロに近似しており僅少であるため、持分譲渡の相手先との協議に基づき、譲渡価額をゼロ円に決定いたしました。
(4) 異動後の所有持分	40.0%

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年12月20日
(2) 持分譲渡契約締結日 (当該特定子会社の異動が生じる日)	2023年12月21日(現地時間)

7. 業績への影響

本持分譲渡により、成都是2023年12月期第4四半期より当社の連結の範囲から除外され、持分法適用関連会社となる見込みです。その結果、当連結会計年度において、その他の収益及び持分法による投資損益が生じる見込みですが、これによる2023年12月期の連結業績に及ぼす影響については、現在精査中であります。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上